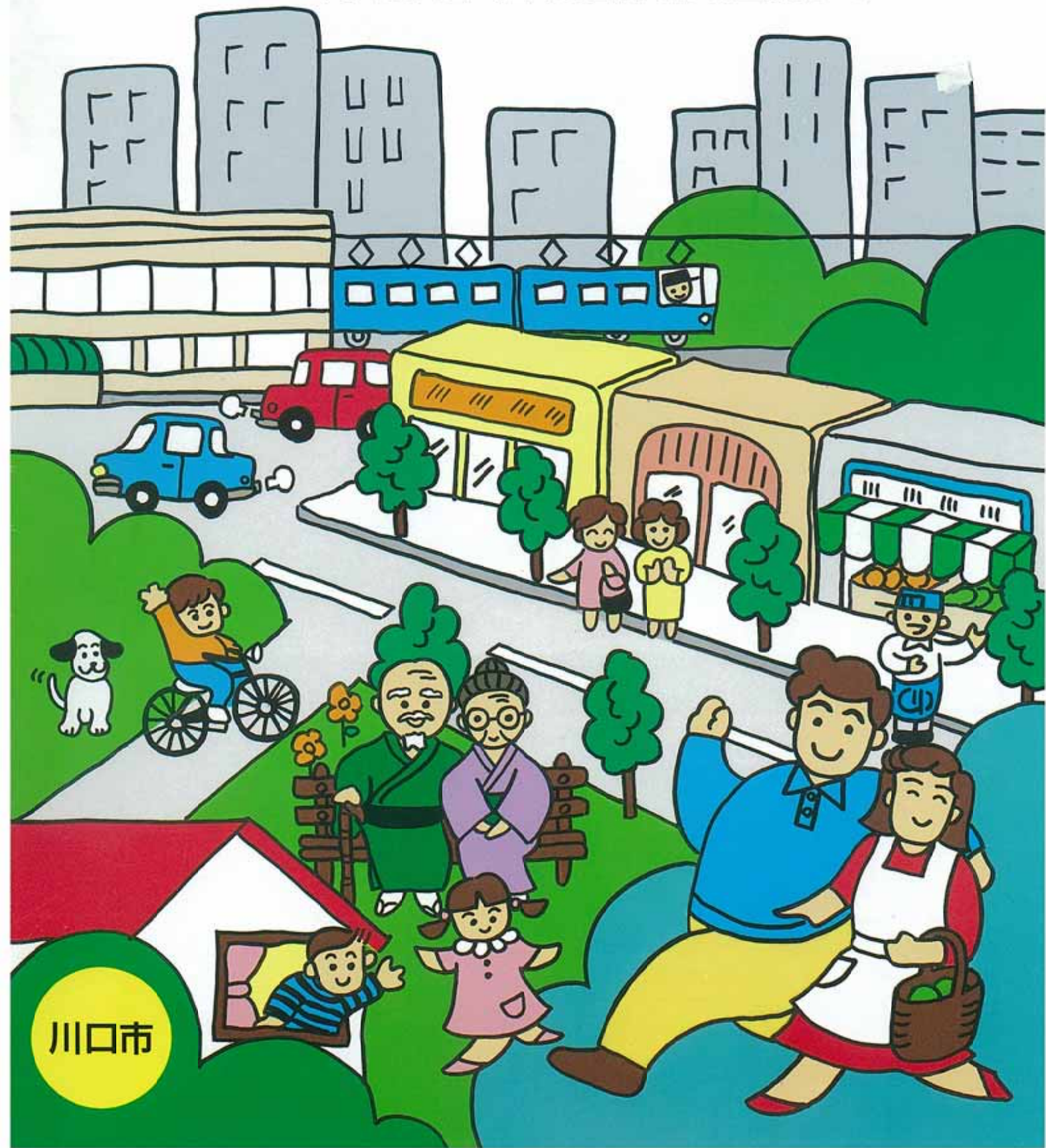




西川口のまちづくり

アメニティあふれるヒューマンスケールの
商・業・遊・住 複合都市を目指して



川口市

西川口の 現況と課題



■幹線道路等における交通混雑が深刻化しています。



幹線道路の幅員が15m程度であり、交通処理が円滑に行われていません。また、十分な歩行者空間や植樹帯が確保されないことから、安全性と魅力に欠けた街路空間となっています。

■駅舎や駅前広場における人や車の混雑が懸念されます。



駅舎や駅前広場が狭く、人や車が混雑しています。特に朝夕、オートレース開催時、降雨時にひどい状況がみられます。

■緑地・広場等のオープンスペースが不足しています。



緑地・広場等のオープンスペースが不足しており、街に潤いとやすらぎがありません。また、お年寄りや子供たちのための憩いの場、遊びの場が十分ではありません。

■分かりやすく、歩きやすい歩行者ネットワークが不足しています。



街路が入り込んでおり、路上駐車、放置自転車も多いことから、分かりづらく、歩きにくい歩行者空間となっています。

■路上駐車や放置自転車の弊害が深刻化しつつあります。

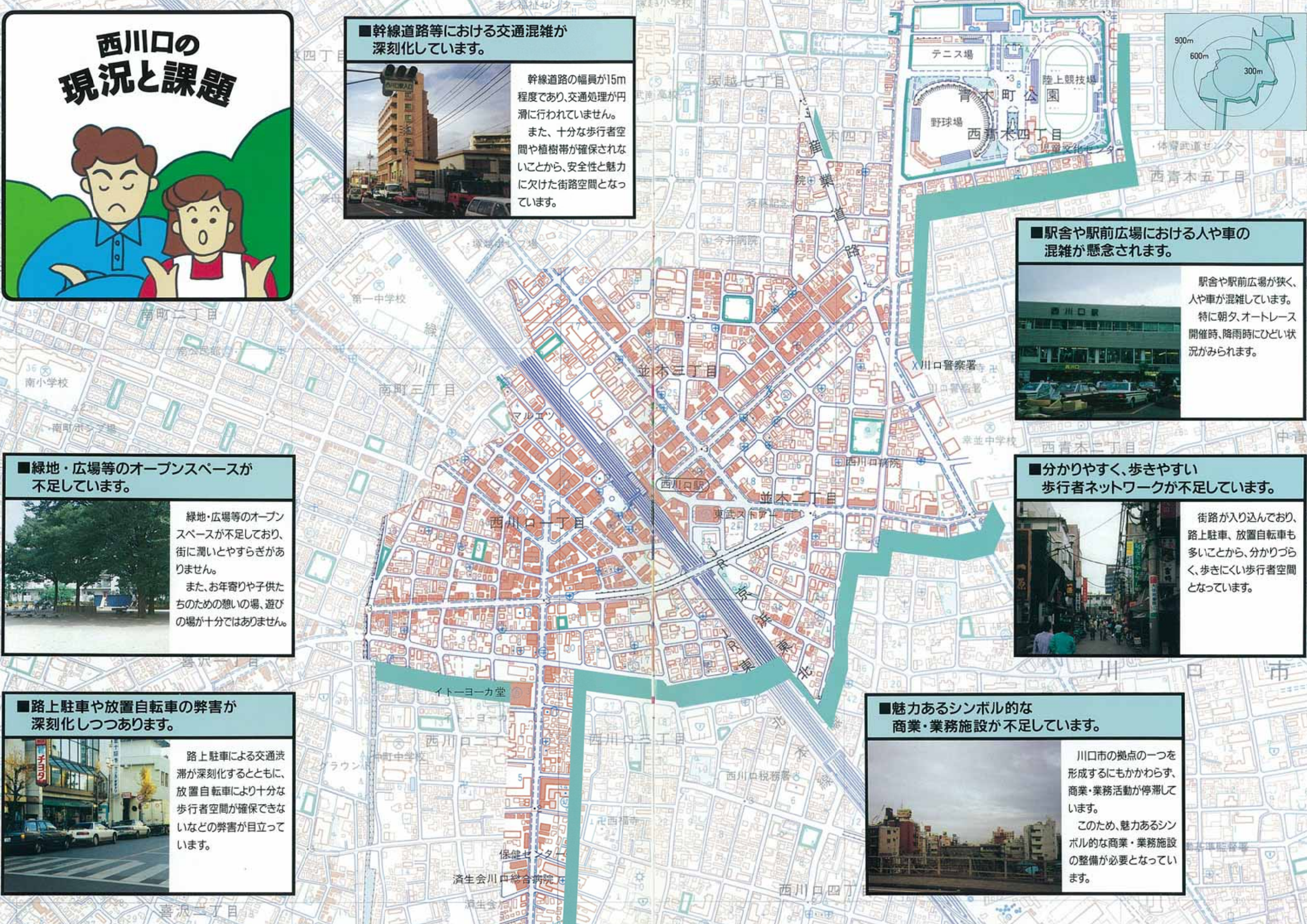
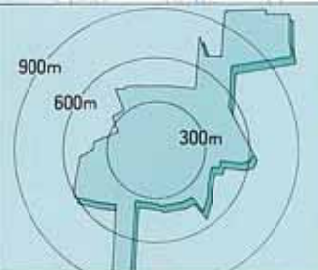


路上駐車による交通渋滞が深刻化するともに、放置自転車により十分な歩行者空間が確保できないなどの弊害が目立っています。

■魅力あるシンボリックな商業・業務施設が不足しています。

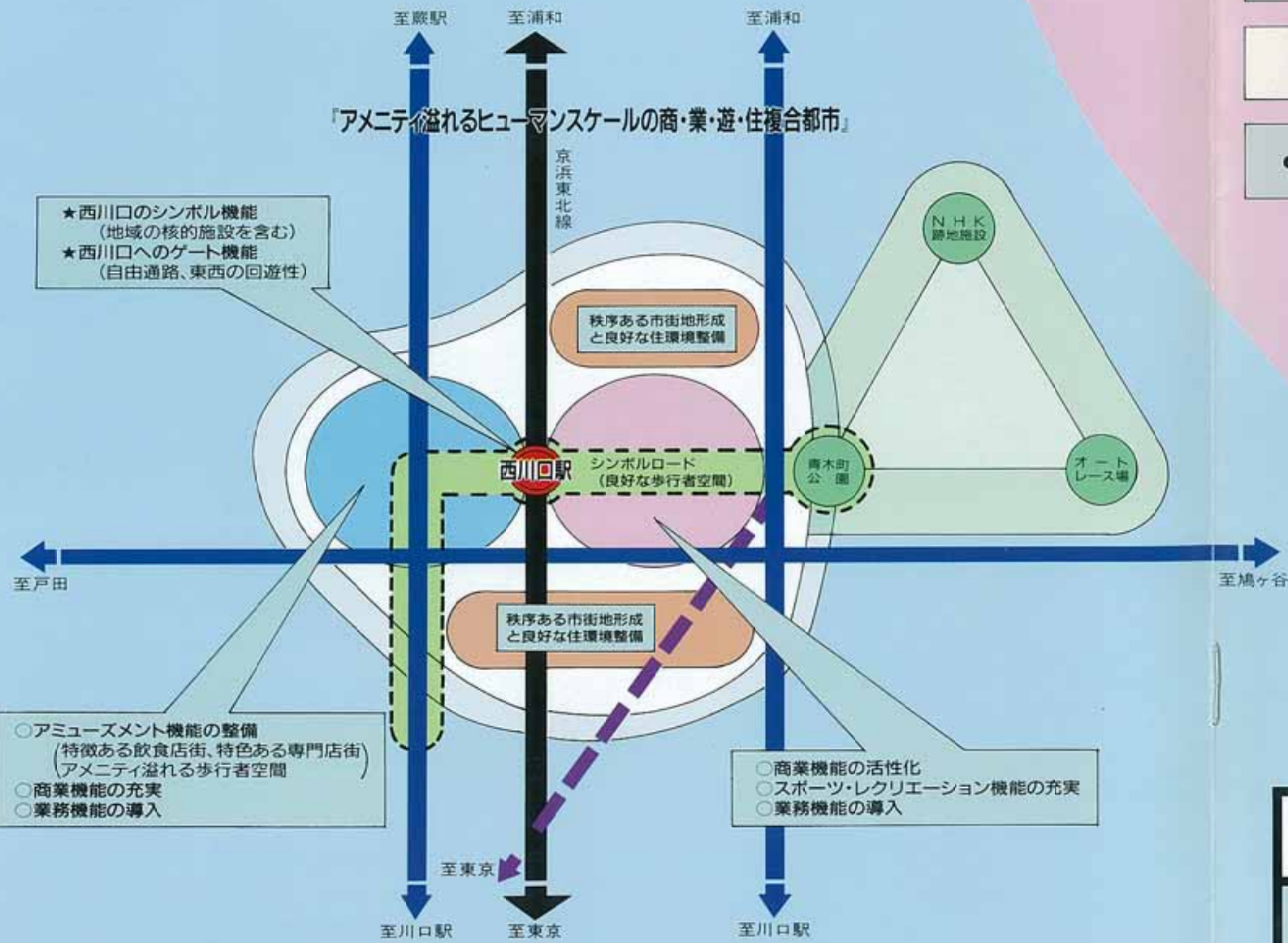


川口市の拠点の一つを形成するにもかかわらず、商業・業務活動が停滞しています。このため、魅力あるシンボリックな商業・業務施設の整備が必要となっています。





西川口の 将来都市像



[将来都市像と機能分担のイメージ]

[将来都市像の考え方]



| 周辺資源の活用 | 意向調査結果 | 意向調査結果 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 青木町公園 オートレース場 NHK跡地 | <ul style="list-style-type: none"> +親しみ易さ +庶民的な雰囲気 他 | <ul style="list-style-type: none"> -駐車場等の不足 -緑の不足 -環境の悪さ 他 |

上位関連計画

- ・自立性のある生活圏づくり(埼玉県中期計画)
- ・「ガーデン・シティ」を実体化する多機能複合都市圏の形成 = 補完都心地(2001コナプラン)
- ・人と自然と産業が調和する産業文化都市(川口市総合計画)
- ・日常の購買需要をまかなう地区中心の商業地の配置(再開発方針)
- ・近隣中心商業・業務機能を担う副都心(川口市総合都市交通体系調査)
- ・「ガーデンシティ・グリーンベルト」の形成
- ・「緑のゲートの形成」
- ・「緑のオアシスの形成」(川口市都市緑化推進計画実施計画)
- ・「ウエスト大作戦」(西川口駅周辺商業振興計画)

1) アメニティ(amenity) : (環境の)快適性、こちよさ、感じのよさの意。都市は生産の場であるとともに、生活の場であるという認識を背景に、環境の快適性=アメニティを重視する考えのなかで用いられる。

2) ヒューマンスケール(human scale) : 人間の仕事に人間の大きさや感覚に適応した関係を持たせうる、いろいろの性質の組合せを指す言葉であり、都市におけるあまりに高く巨大な構造物はヒューマンスケールを破壊する最大の要素と考えられている。

西川口が直面する課題や地元住民の方々の意向等を踏まえ、当地区の将来像を以下のように設定します。

アメニティあふれるヒューマンスケールの 商・業・遊・住複合都市

望まれる整備の方向



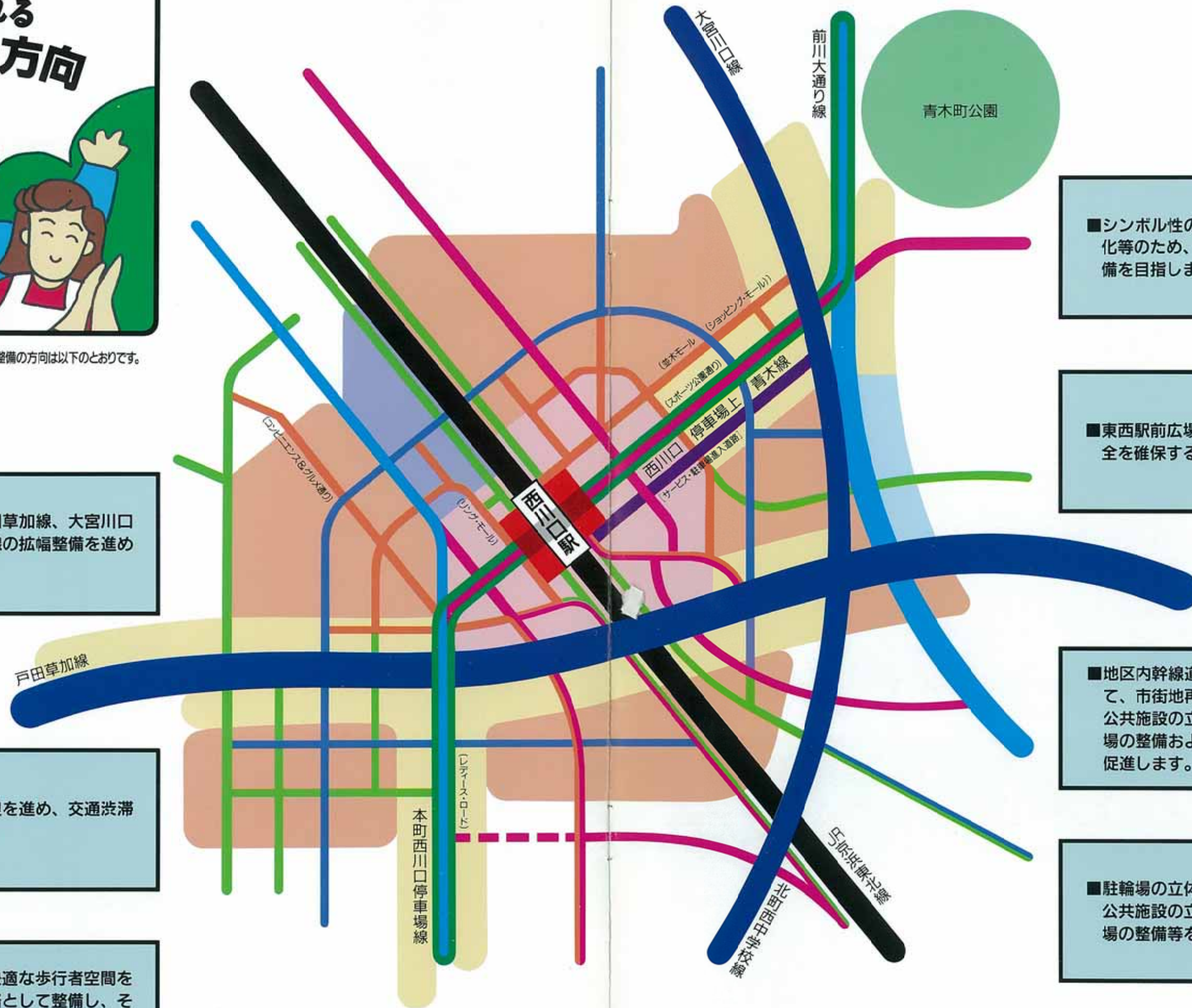
西川口地区の将来都市像の実現に向けた整備の方向は以下のとおりです。

■主要な幹線道路戸田草加線、大宮川口線～北町西中学校線の拡幅整備を進めます。

■主要な交差点の改良を進め、交通渋滞の緩和を図ります。

■東西の駅前道路を快適な歩行者空間を有するシンボル道路として整備し、それらを軸に歩行者ネットワークの整備を進めます。

注：()内の名称は「西川口駅周辺商業振興計画調査調査結果報告書」(昭和63年3月)による



■シンボル性の創出、東西地区の連結強化等のため、西川口駅及び駅周辺の整備を目指します。

■東西駅前広場の整備を図り歩行者の安全を確保する必要があります。

■地区内幹線道路やサービス道路に沿って、市街地再開発に伴う駐車場整備、公共施設の立体利用等による公的駐車場の整備および立体駐車場の整備等を促進します。

■駐輪場の立体化による駐輪容量の拡大、公共施設の立体利用等による公的駐輪場の整備等を目指します。

- | | | | | | |
|----------|-----------|----------|---------|-------------|--------|
| 広域都市幹線道路 | 都市幹線道路 | 補助幹線道路 | 地区内幹線道路 | サービス道路 | シンボル道路 |
| 商業系歩行者道路 | 緑道系歩行者道路 | 東西自由通路 | 駅前広場の整備 | 西川口駅の整備 | |
| 商業・業務ゾーン | 沿道商業業務ゾーン | 商・住複合ゾーン | 公益ゾーン | アミューズメントゾーン | |

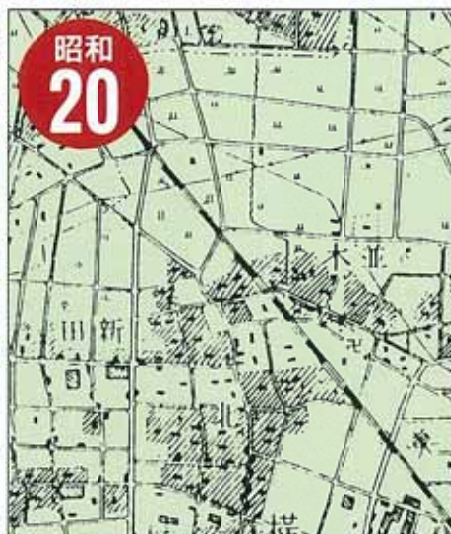
西川口の変せん

■地図と写真でみる西川口の歴史



大正
6

集落と田畑が中心の田園地区であり、道路網は未整備である。



昭和
20

土地改良事業が進み、道路網も整備され、集落も拡大している。



昭和
51

西川口駅の開業後（昭和29年）、土地区画整理事業も完了し（昭和35年）、都市化が急速に進展した。



平成
元
3月

西川口の街をさらに発展させるためには、シンボルとなる施設の整備や適正な土地利用が望まれます。